

令和元年第3回定例会（12月議会）

## 農林水産委員会提出資料

（所管事項関係）

令和元年12月2日

農 林 水 産 部

# 目 次

- 1 甘肅省林業草原局との技術交流の促進について [森林整備課] ----- 1
- 2 ナラ枯れ被害の発生状況について [森林整備課] ----- 2

# 1 甘肅省林業草原局との技術交流の促進について

森林整備課

平成30年度に県農林水産部と中国甘肅省林業庁（現：林業草原局）との間で交わした「林業技術協力に関する覚書」に基づき、双方の林業関係機関が相互に訪問し、技術交流を行った。

## 1 秋田県農林水産部訪問団の派遣

- (1) 実施日 令和元年7月29日～8月3日
- (2) 訪問団 林業研究研修センター所長ほか6名（うち3名は民間の技術者）
- (3) 主な内容
  - 7月30日 林業草原局副局長との会談、蘭州市南北両山植林事業による植林地の視察
  - 7月31日 蘭州市郊外にある興隆山の天然林合同調査
  - 8月1日 天水市黄土高原植生回復事業による植林地の視察

## 2 甘肅省林業草原局訪問団の受入れ

- (1) 実施日 令和元年10月29日～11月2日
- (2) 訪問団 甘肅省林業草原局副局長ほか3名
- (3) 主な内容
  - 10月30日 堀井副知事表敬訪問、林業研究研修センター視察、仁別天然スギ林視察、交流懇談会
  - 10月31日 白神山地世界遺産センター訪問、岳岱ブナ林視察
  - 11月1日 日中緑化交流基金訪問（東京都）

## 3 今後の対応

来年度以降も甘肅省林業草原局訪問団を招聘するなど、林業関係機関の技術交流を深める。



[秋田県訪問団と林業草原局副局長との会談]



[林業草原局訪問団の副知事表敬訪問]

### 【参考】覚書の主な内容

- 森林の育成・保護・保育技術、自然災害発生後の植物生態の修復、林業関係分野の研究等における協力
- 訪問団による相互訪問の実施、技術者による人的交流の実施

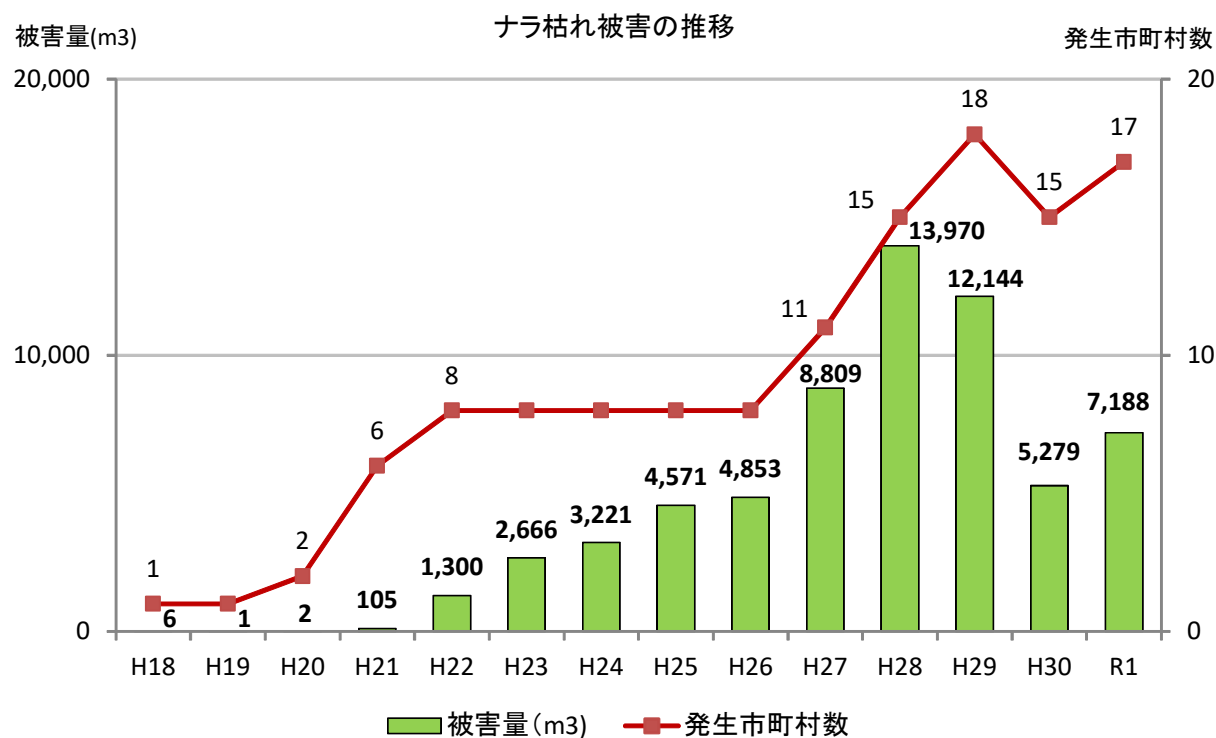
## 2 ナラ枯れ被害の発生状況について

森林整備課

### 1 被害の発生状況

本県の民有林における令和元年度のナラ枯れ被害量は7,188 $\text{m}^3$ （23,958本）で、対前年比136%に増加し、被害発生市町村数も前年の15から17に増加した。

地域別では、山本管内が対前年比312%と大幅に増加したほか、秋田管内（同192%）、雄勝管内（同165%）、仙北管内（同145%）の増加幅が大きかった。



(被害量は0.3 $\text{m}^3$ /本で換算)

### 2 被害量増加の主な要因

- 6～9月の気温が高く推移しカシノナガキクイムシの活動が活発化したほか、同時期の降水量が少なかったため、樹木のストレスが高くなり、抵抗力が弱まったことが被害量の増加につながったものと推測される。
- ただし、今年度と同じような気象条件であった平成28年度と比較すると、ナラ枯れ被害拡大防止緊急対策事業（県単独事業）の効果もあり、被害量は大幅に減少している。

### 3 今後の被害防止対策

気象条件等によっては、更なる被害拡大が懸念されることから、引き続き、以下の対策に取り組んでいく。

- 被害の拡大を防止するため、被害木の伐倒駆除を徹底する。
- 未被害木の予防対策として、薬剤の樹幹注入を実施する。
- 被害の拡大を未然に防止するため、高齢ナラ林の積極的な伐採・利用を促進し、ナラ林の若返りを図る。

【参 考】

1 市町村別被害量

(単位：m<sup>3</sup>)

年度 市町村	H28	H29	H30	R1	参考 R1/H30
鹿角管内					—
北秋田管内					—
能代市	13	47	13	47	362%
藤里町		0			
三種町	5	38	9	29	322%
八峰町	63	1,274	350	1,084	310%
山本管内	81	1,359	372	1,160	312%
秋田市	286	208	44	157	357%
男鹿市	957	432	66	48	73%
潟上市	45	36	6	15	250%
五城目町		3			
八郎潟町				2	新規発生
大潟村		1		1	皆増
秋田管内	1,288	680	116	223	192%
由利本荘市	2,008	1,734	704	580	82%
にかほ市	900	831	593	300	51%
由利管内	2,908	2,565	1,297	880	68%
大仙市	46	156	181	308	170%
仙北市	5	74	128	173	135%
美郷町	3	74	51	42	82%
仙北管内	54	304	360	523	145%
横手市	1,628	1,616	1,460	1,646	113%
平鹿管内	1,628	1,616	1,460	1,646	113%
湯沢市	7,745	5,113	1,460	2,190	150%
羽後町	34	180	60	144	240%
東成瀬村	232	327	154	422	274%
雄勝管内	8,011	5,620	1,674	2,756	165%
計	13,970	12,144	5,279	7,188	136%

(被害が発生した市町村のみ記載)

2 ナラ枯れ被害防止対策関連事業の実施状況

事業名	事業種	H29(実績)		H30(実績)		R1(実績見込み)	
		事業量	事業費(千円)	事業量	事業費(千円)	事業量	事業費(千円)
国庫補助事業 (森林病虫害等防除 対策事業)	樹幹注入(本)	1,651	5,945	835	3,152	300	1,461
	伐倒駆除(m <sup>3</sup> )	47	1,517	191	6,557	19	790
県単独事業 (ナラ枯れ被害拡大 防止緊急対策事業)	樹幹注入(本)	1,252	3,761	1,537	4,431	2,350	7,878
	伐倒駆除(m <sup>3</sup> )	467	8,910	204	5,949	246	3,922
	被害未然防止伐採(m <sup>3</sup> )	9,000	27,000	13,800	41,400	13,800	41,400
計			47,133		61,489		55,451